

船橋市歯科診療所
令和 4 年度事業報告書

指定管理者：公益社団法人船橋歯科医師会

目次

I	管理の実施状況.....	3
1.	かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所（以下「かざぐるま歯科診療所」という）	3
2.	さざんか特殊歯科診療所（以下「さざんか歯科診療所」という）	3
II	利用状況.....	4
1.	かざぐるま歯科診療所.....	4
2.	さざんか歯科診療所.....	7
III	収支状況.....	10
1.	かざぐるま歯科診療所.....	10
2.	さざんか歯科診療所.....	11
IV	中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告	12
1.	利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項	12
目標 1	口腔ケアの充実.....	12
目標 2	摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持	14
目標 3	固定診療の患者満足度.....	16
目標 4	訪問診療の患者満足度.....	21
2.	財務内容の改善に関する事項.....	24
目標 5	かざぐるま歯科診療所 指定管理料の執行率	24
目標 6	さざんか歯科診療所 指定管理料の執行率.....	25
3.	その他管理に関する重要事項.....	26
目標 7	従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する	26

I 管理の実施状況

1. かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所（以下「かざぐるま歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、歯科医師、歯科衛生士、受付事務からなり、基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置			
月	常勤歯科医師 1 名	歯科医師 1 名	歯科衛生士 4 名	受付事務 1 名
火	常勤歯科医師 1 名	歯科医師 1 名	歯科衛生士 4 名	受付事務 1 名
水	常勤歯科医師 1 名	歯科医師 1 名	歯科衛生士 4 名	受付事務 1 名
木	歯科医師 1 名	歯科衛生士 2～3 名		受付事務 1 名
金	常勤歯科医師 1 名	歯科医師 1 名	歯科衛生士 4 名	受付事務 1 名
土	常勤歯科医師 1 名	歯科医師 1 名	歯科衛生士 4 名	受付事務 1 名
日	歯科医師 1～3 名		歯科衛生士 1～3 名	受付事務 1～3 名

2. さざんか特殊歯科診療所（以下「さざんか歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、管理指導医、歯科医師、歯科衛生士、受付事務、栄養士からなり基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置			
月	常勤歯科医師 1 名	歯科衛生士 2 名	受付事務 1 名	
水	常勤歯科医師 1 名	歯科衛生士 2 名	受付事務 1 名	
木	歯科麻酔管理指導医 歯科医師 1 名	小児歯科管理指導医 歯科衛生士 5 名	常勤歯科医師 1 名	受付事務 1 名
金	常勤歯科医師 1 名	歯科衛生士 2 名	受付事務 1 名	
第 1・3・5 土	歯科麻酔管理指導医 歯科衛生士 4 名	常勤歯科医師 1 名	歯科医師 1 名 受付事務 1 名	
第 2・4 土	歯科麻酔管理指導医 歯科衛生士 4 名	小児歯科管理指導医	常勤歯科医師 1 名 受付事務 1 名	
第 1・3 日	歯科麻酔管理指導医 歯科衛生士 4～5 名	摂食管理指導医 受付事務 1 名	歯科医師 3～4 名 栄養士 1 名	
第 2・4・5 日	歯科麻酔管理指導医 歯科衛生士 4 名	歯科医師 2 名	受付事務 1 名	

Ⅱ 利用状況

1. かざぐるま歯科診療所

(1) 年間患者数

(単位：人)

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	245	47	1,003
要介護高齢者	140	61	1,372
休日急患診療	201	201	208
計	586	309	2,583

(2) 休日急患診療実績

① 診療日数 72日

② 延患者数内訳

(単位：人)

区 分	男	女	計
4月	2	3	5
5月	2	12	14
6月	4	1	5
7月	5	3	8
8月	2	8	10
9月	3	2	5
10月	3	3	6
11月	3	1	4
12月	28	27	55
1月	40	38	78
2月	7	3	10
3月	5	3	8
計	104	104	208
1日平均患者	1.4	1.4	2.9

③ 初診時年齢分布（新患者数）（単位：人）

区 分	計
10歳未満	16
10～19歳	7
20～29歳	17
30～39歳	26
40～49歳	37
50～59歳	29
60～64歳	13
65～69歳	17
70～79歳	23
80～89歳	15
90歳以上	1
計	201

④ 地域別患者内訳（延患者数）（単位：人）

区 分	計
船橋市	177
鎌ヶ谷市	12
市川市	7
習志野市	3
山武郡市	1
香取市	1
県外	7
合計	208

(3) 特殊歯科診療実績

① 診療日数	障害児・者	288日	摂食嚥下機能訓練	55日
	要介護高齢者(固定)	288日	摂食嚥下機能訓練	1日
	要介護高齢者(訪問)	241日	摂食嚥下機能訓練	33日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区分	障害児・者		要介護高齢者 固定診療		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4月	50(11)	23(3)	19(0)	15(0)	42(3)	49(1)	198(18)
5月	40(9)	19(10)	12(0)	10(0)	41(0)	47(3)	169(22)
6月	57(5)	23(9)	13(0)	12(0)	42(0)	49(6)	196(20)
7月	41(9)	17(11)	12(0)	7(0)	44(0)	54(4)	175(24)
8月	34(14)	18(3)	14(0)	7(0)	40(3)	52(0)	165(20)
9月	47(9)	21(7)	12(0)	10(0)	29(0)	40(0)	159(16)
10月	57(8)	25(9)	14(0)	20(0)	31(1)	47(3)	194(21)
11月	43(9)	22(8)	12(0)	15(0)	29(1)	41(2)	162(20)
12月	50(6)	19(7)	10(0)	21(0)	29(1)	54(4)	183(18)
1月	50(9)	10(7)	12(0)	16(1)	26(1)	51(2)	165(20)
2月	40(5)	19(4)	15(0)	15(0)	20(3)	44(6)	153(18)
3月	59(10)	24(13)	17(0)	18(0)	30(3)	56(9)	204(35)
合計	568 (104)	240 (91)	162 (0)	166 (1)	403 (16)	584 (40)	2,123 (252)
	808 (195)		328 (1)		987 (56)		
1日平均 患者	2.8 (3.5)		1.1 (1.0)		4.1 (1.7)		- -

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者 固定診療	訪問診療	計
10歳未満	36	0	0	36
10～19歳	5	0	0	5
20～29歳	3	0	0	3
30～39歳	0	0	0	0
40～49歳	2	0	0	2
50～59歳	0	0	0	0
60～64歳	1	0	0	1
65～69歳	0	0	2	2
70～79歳	0	5	8	13
80～89歳	0	8	23	31
90歳以上	0	4	11	15
計	47	17	44	108

2. さざんか歯科診療所

(1) 年間患者数

（単位：人）

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	353	60	1,375
要介護高齢者	146	110	762
計	499	170	2,137

(2) 診療実績

① 診療日数

障害児・者	288日	摂食嚥下機能訓練	21日
要介護高齢者(固定)	288日	摂食嚥下機能訓練	12日
要介護高齢者(訪問)	288日	摂食嚥下機能訓練	10日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区 分	障害児・者		要介護高齢者		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4月	67(6)	28(6)	6(2)	11(1)	13(0)	19(0)	144(15)
5月	70(1)	33(3)	5(1)	13(1)	12(0)	12(1)	145(7)
6月	75(7)	34(2)	9(1)	13(1)	28(0)	16(1)	175(12)
7月	77(7)	41(3)	14(1)	14(2)	20(1)	11(0)	177(14)
8月	72(5)	22(5)	7(2)	14(1)	19(0)	9(1)	143(14)
9月	74(7)	26(3)	16(1)	19(3)	14(0)	13(1)	162(15)
10月	84(9)	32(5)	20(2)	17(2)	20(0)	16(1)	189(19)
11月	59(4)	35(3)	11(3)	10(5)	20(1)	17(0)	152(16)
12月	65(7)	23(2)	16(3)	13(4)	24(0)	15(1)	156(17)
1月	76(1)	31(2)	13(2)	13(3)	15(0)	14(1)	162(9)
2月	72(5)	27(9)	9(0)	14(1)	23(0)	16(1)	161(16)
3月	104(6)	38(2)	7(2)	13(1)	18(0)	26(0)	206(11)
合計	895 (65)	370 (45)	133 (20)	164 (25)	226 (2)	184 (8)	1,972 (165)
	1,265 (110)		297 (45)		410 (10)		
1日平均患者	4.4 (5.0)		1.0 (2.0)		1.4 (0.8)		- -

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者	計
10歳未満	16	0	16
10～19歳	5	0	5
20～29歳	7	0	7
30～39歳	5	0	5
40～49歳	6	0	6
50～59歳	16	0	16
60～64歳	5	0	5
65～69歳	0	9	9
70～79歳	0	29	29
80～89歳	0	51	51
90歳以上	0	21	21
計	60	110	170

Ⅲ 収支状況

1. かざぐるま歯科診療所

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位：円)

【収入の部】	令和4年度予算額	決算額	差額
診療事業収入	26,433,000	25,384,867	1,048,133
利息	100	89	11
雑収入	0	407,165	-407,165
指定管理料	39,276,025	34,261,115	5,014,910
収入計	65,709,125	60,053,236	5,655,889

【支出の部】	令和4年度予算額	決算額	差額
給与手当	20,508,776	18,049,723	2,459,053
臨時雇賃金	25,473,487	24,679,015	794,472
法定福利費	3,183,051	2,702,581	480,470
退職金給付費用	240,000	150,000	90,000
福利厚生費	45,000	16,819	28,181
交通費	1,727,940	1,306,349	421,591
消耗品費	187,000	275,117	-88,117
燃料費	168,000	107,742	60,258
光熱水費	135,960	133,183	2,777
修繕費	300,000	157,190	142,810
医薬材料費	1,833,440	1,433,720	399,720
通信運搬費	394,000	232,715	161,285
手数料	791,800	767,752	24,048
保険料	120,000	99,190	20,810
委託料	2,892,000	3,053,903	-161,903
使用料	161,800	161,337	463
委託費	4,396,000	4,316,000	80,000
消費税	3,150,871	2,410,900	739,971
支出計	65,709,125	60,053,236	5,655,889

2. さざんか歯科診療所

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位：円)

【収入の部】	令和4年度予算額	決算額	差額
診療事業収入	18,300,000	23,529,346	-5,229,346
利息	100	181	-81
雑収入	0	372,102	-372,102
指定管理料	60,803,487	53,361,426	7,442,061
収入計	79,103,587	77,263,055	1,840,532

【支出の部】	令和4年度予算額	決算額	差額
給与手当	15,727,422	15,636,522	90,900
臨時雇賃金	37,142,170	36,420,306	721,864
法定福利費	1,877,620	1,860,876	16,744
退職金給付費用	120,000	77,000	43,000
福利厚生費	30,000	0	30,000
交通費	2,354,840	2,180,303	174,537
消耗品費	503,000	348,101	154,899
燃料費	156,000	31,485	124,515
光熱水費	1,520,000	1,506,017	13,983
食糧費	18,000	1,988	16,012
修繕費	600,000	690,558	-90,558
医薬材料費	2,978,880	2,741,694	237,186
通信運搬費	664,000	339,928	324,072
手数料	1,270,600	1,262,300	8,300
保険料	131,000	101,490	29,510
委託料	5,564,000	5,289,799	274,201
使用料	371,000	612,624	-241,624
委託費	3,826,364	4,186,364	-360,000
消費税	4,248,691	3,975,700	272,991
支出計	79,103,587	77,263,055	1,840,532

IV 中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告

1. 利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項

目標1 口腔ケアの充実

令和4年度目標：口腔内の状態が「可」と評価された患者の割合70%以上

令和4年度実績：93.2%

●目標達成に対する令和4年度の活動状況について

<評価対象者 118名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	101名		94名		7名
4点以上	17名		16名	1名	
計	118名		「可」と評価された患者数 計110名		

口腔内の状態が「可※」と評価された患者数 118名中110名(93.2%)

(参考)

	歯肉の炎症	舌苔
0点	なし	なし
1点	軽度	うすく一部
2点	中等度	うすく全面
3点	重度	厚く

評価開始時に歯肉の炎症・舌苔の合計が

3点以下…3か月後、改善または現状維持していた場合「可」

4点以上…3か月後、改善していた場合は「可」

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

対象者51名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった42名については、3か月後評価時には41名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった9名については、3か月後評価時には9名が初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

<評価対象者 51名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	42名		41名		1名
4点以上	9名		9名	0名	
計	51名		「可」と評価された患者数 計50名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 51名中50名(98.0%)

(2) さざんか歯科診療所

対象者67名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった59名については、3か月後評価時には53名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった8名のうち7名についても、3か月後評価時には初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

<評価対象者 67名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	59名		53名		6名
4点以上	8名		7名	1名	
計	67名		「可」と評価された患者数 計60名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 67名中60名(89.6%)

●令和4年度の実績及び今後の改善点について

- ・平成30年度からの実績を比較すると、どの年度も90%前後となり、口腔ケアによる効果が見られた。

年度	実績率	内訳	
		かざぐるま歯科診療所	さざんか歯科診療所
H30	88.2%	97.9%	84.8%
R1	86.2%	91.8%	80.9%
R2	89.7%	91.1%	88.2%
R3	93.4%	96.0%	91.0%
R4	93.2%	98.0%	89.6%

- ・要介護者や障害をもつ方の口腔清掃の質の向上のために、診療毎に患者の特性を考慮したブラッシング指導や、手添え磨きで練習を実施した。また、模型を使った説明や、障害児には絵コンテを使うなど、患者によりわかりやすく説明できるよう工夫をした。自身での口腔清掃が難しい方については、介助者（支援者）に歯・歯肉・舌等口腔内の清掃方法を実践的に説明したことについても、効果があったといえる。
- ・悪化の原因には、障害児者では、本人の協力性の低下や施設入所等の環境の変化による介助者の影響が考えられ、高齢者では病状の悪化や運動機能の低下、認知機能障害等が考えられた。
- ・生活環境の変化や全身状況の変化などの問診を行い、その原因を考察すると共に、原因に対する対策を実施していく。訪問診療の提案や清掃間隔の短縮、施設側へのコンサルトなど患者の状態に合わせて、対策を実施した

い。

- ・口腔ケアをさらに向上させるために、本人及び介助者（支援者）にその重要性を丁寧に説明し、動機づけを徹底させるとともに、患者毎に合わせた定期的な口腔ケアを実施し、繰り返し指導を行っている。清掃状態の改善による効果を、歯茎の状態などで実際にみてもらい、患者または、介助者のモチベーションの向上をはかる。

目標2 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

令和4年度目標：経口摂取できる状態を維持できた患者の割合70%以上

令和4年度実績：97.8%

●目標達成に対する令和4年度の活動状況について

<評価対象者45名（経口摂取ができていない患者数）>

評価開始時		⇒	6ヶ月後			
0点	1点		2点	3点	4点	
0点：普通食	25名		25名	0名	0名	0名
1点：嚥下食	17名		2名	13名	1名	1名
2点：流動食	3名		1名	1名	1名	0名
3点：経口摂取困難 *評価対象外	*1名		-	-	-	*1名
計	45名		経口摂取できる状態を維持できた患者数 計44名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

45名中44名（97.8%）

※うち、嚥下食（1点）17名中から普通食（0点）になった患者2名、流動食（2点）になった患者1名、経口摂取困難（3点）になった患者が1名いた。また、流動食（2点）3名のうち1名が普通食（0点）に、1名が嚥下食（1点）になった。

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

<評価対象者32名>

評価開始時		6ヶ月後			
0点：普通食	15名	0点	1点	2点	3点
1点：嚥下食	15名	15名	0名	0名	0名
2点：流動食	2名	1名	12名	1名	1名
3点：経口摂取 困難 *評価対象外	*1名	1名	0名	1名	0名
計	32名	0名	0名	0名	*1名
		経口摂取できる状態を維持できた患者数 計31名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

32名中31名（96.9%）

※うち、嚥下食（1点）15名中から、普通食（0点）となった患者1名、流動食（2点）になった患者1名、経口摂取困難（3点）になった患者1名いた。また、流動食（2点）2名から、普通食（0点）になった患者が1名いた。嚥下食から流動食及び経口摂取困難になった患者さんは、どちらも嚥下機能を左右する疾患の進行による機能の減退である。

(2) さざんか歯科診療所

<評価対象者13名>

評価開始時		6ヶ月後			
0点：普通食	10名	0点	1点	2点	3点
1点：嚥下食	2名	10名	0名	0名	0名
2点：流動食	1名	1名	1名	0名	0名
3点：経口摂取 困難*評価対象外	*0名	0名	1名	0名	0名
計	13名	-	-	-	-
		経口摂取できる状態を維持できた患者数 計13名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

13名中13名（100%）

※うち、嚥下食（1点）2名中から、普通食（0点）となった患者1名。流動食（2点）1名が嚥下食（1点）になった。

●令和4年度の実績及び今後の改善点について

- ・30年度は98.1%、令和元年97.8%の達成率であったのに対し、令和2年度、3年度は100%、4年度は97.8%だった。
- ・摂食嚥下機能訓練を継続している患者さんでは疾患の進行やADLの低下、加齢の影響とともに摂食機能の低下をきたしており、人生の最期まで少量でも経口摂取を行えるよう、継続的な介入が必要であると思われる。
- ・今後も現状維持を目指すとともに、今回、嚥下食から普通食に回復した患者さんについても定期的な診療を促し、家庭における食環境・食事の面の支援もサポートし、経口摂取を継続して生活できるよう支援していきたい。

目標3 固定診療の患者満足度

令和4年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

令和4年度実績：平均99.3%

●目標達成に対する令和4年度の活動状況について

令和4年度実績

<アンケート有効回答数140名（うち休日急患診療20名）>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.3%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	132名	7名	0名	0名	1名	99.3%
予約受付の対応	116名	3名	0名	0名	1名	99.2%
スタッフの対応	134名	5名	1名	0名	0名	99.3%
待ち時間	127名	12名	0名	0名	1名	99.3%

※休日急患診療のアンケート（20名）には「予約受付の対応」の項目はなし

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

<アンケート有効回答数60名(うち休日急患診療20名)> (回収率:100%)

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.6%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	59名	1名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	40名	0名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	59名	0名	1名	0名	0名	98.3%
待ち時間	58名	2名	0名	0名	0名	100%

※休日急患診療のアンケート(20名)には「予約受付の対応」の項目はなし

各項目において満足・やや満足が大多数を占めたが、「スタッフの対応」でやや不満が1名あった。

<意見・要望>

【特殊歯科】

- ・いつも診察していただきましてありがとうございます。
- ・恐怖心が強く、高まると、さけびだしたりあばれるので、受け入れて下さってとても感謝しております。
定期健診を他の歯科医と分けることで、本人もきりかえられているようです。
いつもありがとうございます。
- ・予約が取りづらいなと思うこともありますが、相談にのって下さるので、問題ありません。
いつも丁寧にみていただきありがとうございます。
これからもよろしく願いいたします。
- ・いつもありがとうございます。
- ・障害児専門で診ていただける歯科院さんがあって、とてもありがたく思います。
歯の治療は同じ障害を持つ親御さんから訊くと「とても大変!!」と聞くので、キレイな場所で丁寧に説明頂き、親としても安心してお任せして治療に臨むことが出来そうです。
- ・他院で虫歯治療が難しいといわれこちらを受診させてもらっておりますが、大変スムーズにていねいに治療して頂き、大変感謝しております。

今後とも宜しくお願い致します。

- ・ひき続きどうぞよろしくお願い致します。
- ・とても丁寧にお話していただいたり、何でも話しやすい雰囲気なので、子ども機嫌よく、母親としても来やすいです。
ありがとうございます。
- ・予約変更すると、先になってしまうので、受診可能な日が増えると良いと思います。
- ・とても勉強になりました。ていねいにご説明いただき、ありがとうございました。
- ・子供が怖くないような声掛けや器具への慣らし方にとっても嬉しく思います。
- ・障がい児ということで、他歯医者では診てもえずでしたが、今しっかり治療をしてもらえて、説明もして頂けて大変満足です。感謝の気持ちでいっぱいです。
ありがとうございます！！
- ・離乳食を食べてくれない時から通わせて頂いてます。自分でなんとかしたくて自力でここをさがして予約しました。
今ではたくさん食べてくれ、アドバイスもたくさんもらえて大変助かっております。

【休日急患歯科】

- ・休日急患対応して頂き、また処置もして頂き本当に助かりました。
感謝しております。
- ・年末休みの期間にまさかの現実 に頭がまっしろでした。
毎日通勤時に見ていたこちらの看板を思い出し連絡させて頂きました。
大きな不安を小さくしていただきありがたかったです。
年明け早々に通っている歯科に行こうと思います。
本当にありがとうございました。
- ・年末でお正月にいっぱい食べられるようにしていただきありがとうございました。
- ・年末にもかかわらず、ありがとうございました。
- ・休日そして年末のお忙しい時に安心できる治療をありがとうございました。今後も引きつづきよろしくお願い致します。
- ・年末年始でかかりつけ医がお休みの時期に大変たすかりました。
診療時間が午後や夜間にもあると助かります。
- ・休日で診て頂き本当に助かりました。
有難うございました！！

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数80> (回収率: 100%)

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.1%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	73名	6名	0名	0名	1名	98.8%
予約受付の対応	76名	3名	0名	0名	1名	98.8%
スタッフの対応	75名	5名	0名	0名	0名	100%
待ち時間	69名	10名	0名	0名	1名	98.8%

かざぐるま歯科診療所同様、満足・やや満足が大多数を占めたが、未回答もあった。

<意見・要望>

- ・本人と先生との信頼関係が築かれていることで本人も家族も安心して受診できる。
- ・良くしてもらっている。ありがとうございます。
- ・いつも親切丁寧な診療、説明に感謝している。
- ・場所的に遠いです(今日は雨が降っていたのです)。何歳に成っても親が付き添うのは負担です(51歳)
ボランティアをお願いすることも必要かなと考えます。
※歯はいつもキレイにしていきたいものです。
- ・丁寧に診て頂いて安心することができた。些細なことでも相談出来助かっている。
- ・いつも先生やスタッフの皆様には良くしていただいています。ありがとうございます。
杖歩行で駐車場から入口までがでこぼこで歩きにくい、一部でもよいので直してもらえたら幸いです。
- ・治療目的ではあるが、嚥下の検査にて以前からむせることについて本人の努力によって改善できることもわかり、介護医療スタッフの協力もあり良くなってきたと感じます。通院出来てよかったと思っています。
- ・最重度の知的障害者です。家庭ではなかなか歯みがきも満足にできない状態です。当診療所に来てから、本人自身歯に対する考えが本人なりにできてきたよ

うに思います。大変感謝です。

- ・子どもが今のところ行くことに渋っていないので月一回の通院が出来ている。飯嶋先生の雰囲気、話し方が子供に受け入れられていると思います。ありがとうございます。スタッフの皆さんが親に対しても優しく接してくれるのでここに来やすいです。先生がこの先もいてくれますように願います。
- ・いつも丁寧に対応していただいています。
- ・定期的に歯の様子をみていただき安心して日常生活を送れます。抜歯の時など歯科大を紹介してもらえて安心しました。
- ・障害者なのでこの診療所があり大変助かっております。ただ、今は自動車できておりますが、車で来られなくなった時（運転者が高齢なので）交通手段を心配しております。
- ・診療を拒んだりするので進んで受けてくれると良いのですが。
- ・まちなかの歯科医では診てくれない障害児でも治療してくれるので助かります。

今後もこのような場所と体制が続くよう要望します。療育の視点のある歯医者が増えてきますように。

- ・施設職員です。いつもありがとうございます。
- ・長い期間みてもらって非常にありがたい！！
駐車場を確保してもらえて良くなった点がたくさんあります。
- ・大久保学園の施設の者です。いつもありがとうございます。
- ・市内に障害をもった人々の治療をして下さる場所があることに感謝しています。小さな時より歯科が苦手で困っていたのですが、さざんかに通うようになり治療まで出来るようになり進歩しました。ありがとうございます。
- ・担当医を増やすなどもう少し予約を取りやすくしてほしい。仕事を調整して休みを貰わないと通えないが続くと厳しい。
- ・訪問での診療かなと思っておりましたが、最初の受付から行く方向性の対応だったので良かったです。

●令和4年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・定期検診や定期的な口腔ケアに力を入れて行ってきて、患者数の増加が見られ口腔内の状況の改善にも一定の手応えを感じているが、上記にあるように、以前に比べると急患対応や予約の取りやすさなどには影響してきていると思われる。現在は予約の効率化をはかることで一定の改善を見せている。さらなる患者数の増加等で対応が困難になってきた場合、人員の増加も検討事項かと思う。
- ・施設創設から年数が経過し、障害者患者の高齢化が進んできている。付添の方もかなり高齢化してきており、通院が困難となってくる患者もいらっしゃる。

具体的な対策をたてることは難しいが、診療間隔や通院についての声掛けを行い、受診について患者と十分なコミュニケーションをとっていくことが大切である。

- ・経口摂取困難となったものは癌末期や進行性の神経筋疾患が原因であり、摂食機能については食べられる限り少量でも食べることをこれからも目標にしていく。
- ・予約状況は治療内容を考慮し一律同時間として確保せず、症例に応じた時間を確保し、効率よくアポイントを取っていく。
- ・訪問では患者の日課であるデイサービスや訪問リハ、ヘルパー等の関係で効率よく地域ごとにまとめられないことがあるが、何とか近い地域とまとめるようにしていく。

目標 4 訪問診療の患者満足度

令和4年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

令和4年度実績：平均95.0%

●目標達成に対する令和4年度の活動状況について

○令和4年度実績：

<アンケート有効回答数 53名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均95.0%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	42名	10名	1名	0名	0名	98.1%
予約受付の対応	42名	6名	3名	0名	2名	90.6%
スタッフの対応	44名	7名	1名	0名	1名	96.2%

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

<アンケート有効回答数34名> (回収率：82.5%)

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均96.1%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	29名	5名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	29名	2名	2名	0名	1名	91.2%
スタッフの対応	30名	3名	1名	0名	0名	97.1%

各項目において満足・やや満足が大多数を占めるなか、やや不満、未回答もあった。

<意見・要望>

- ・訪問診療をして頂き、大変助かっています。ありがとうございます。
- ・毎度男性の先生で大変満足しています。
- ・本人が表現できない、入れ歯等の不具合を上手に理解して頂ける事が大変助かります。ありがとうございます。
- ・治療についての説明が少ない。今後の治療についての説明もない。
- ・診療中の受診回数を2週間に一度以上にしてほしい(月2回以上)
- ・訪問診療をしてもらう者が、今までは自力で口腔ケアをしていたのですが、病の進行と共にできなくなった今、サポートする者へのアドバイスもいただけて、これからすべき事が見えて来ます。
食を得る事の大切さとともに、前へすすめられて有難くいます。
- ・いつもいねいに主人をみて頂き心より感謝しております。
又、介護者の私にも口腔指導をしていただきストレスなく口腔ケアをすることができてます。ありがとうございます。
- ・力が入り、口を上手にあけられない母ですが、いつもいねいにケアしてくださりありがとうございます。感謝しています。これからもどうぞよろしく願いいたします。
- ・良くしてもらって助かっています。いつもありがとうございます。
- ・いつもお世話になっております。
マウスピースの作成お願いしてから完成まで思ったよりも長かったので、使い心地等の連絡の取り合いも含めてもう少し往診の日時を柔軟に対応していただけたらさらに良かったです。
- ・食べ方等指示いただき助かります。
口腔ケアの大切さを実感します。

- ・スタッフの方は非常にフレンドリーで接しやすく非常に良いと思う。

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数19名> (回収率：95.0%)

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均93.0%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	13名	5名	1名	0名	0名	94.7%
予約受付の対応	13名	4名	1名	0名	1名	89.5%
スタッフの対応	14名	4名	0名	0名	1名	94.7%

訪問診療は増えつつあり高い評価となっているが、やや不満や未回答があった。

<意見・要望>

- ・医師も看護師さんも親切でていねいに診療して頂きました。歯は生きていくのに重要なところですので歯みがきは気にかけています。色素が気になりますので良い研磨剤があると良いなあと思っています。障害者なので訪問して頂けるのがとても助かります。
- ・お世話になりました。今後共宜しくお願い致します。
- ・義歯があわないなど早くみてもらいたい。一週間より早く。
- ・三度の食事がおいしく食べられなくつらい。大事なことははっきり伝えて下さい。この間は次日曜日に来ますと言っただけで時間も判らず電話を何回もしましたが現在の電話は取りあつかっていないで通じなかった。本当に困りました。
- ・本人入院しているため代筆
リハビリテーション病院の紹介。自分では連れていけないので助かります。

●令和4年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・説明と同意の元に成り立つ医療であり、時間がない中でもしっかりと説明を理解されるまで行っていく。初診時に大まかな診療の流れを説明するが、変更や追加があった際にはその都度説明を行っていく。
- ・ご高齢の方への治療説明に関しては十分に注意を払っているが、中には付添の方の同席が難しいことや、認知機能の低下等で説明が難しいと感じることも多々ある。ケアマネジャー等多職種と連携をとり、状況を共有することで、治療を円滑に進めていくことができるのではないかと思います。

2. 財務内容の改善に関する事項

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理料の執行率

令和4年度目標：指定管理料の執行率 100%以下
令和4年度実績：87.2%
<p>●目標達成に対する令和4年度の活動状況について</p> <p>指定管理料 予算額：39,276,025円 決算額：34,261,115円 (P.10参照)</p> <p>(1) 患者の増加に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・知人等の紹介で来院する患者の増患を目指し、よりよい医療の提供・骨粗鬆症治療薬開始前の歯科受診の必要性を周知し増患を目指す（患者、主治医共に）。・新型コロナウイルス感染症で希薄になっている顔の見える関係の再構築・講演等（WEB講演、対面講演をうまく利用）で口腔の健康及び口腔衛生の重要性を周知 <p>(2) 経費削減への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・薬剤等の消耗品、必要備品の見直しでロス削減・歯科材料の適量使用・消費期限に留意、在庫を抱えすぎないこと
<p>●令和4年度の実績に基づく今後の改善点について</p> <ul style="list-style-type: none">・WEB講演の利点である自宅から参加できること、対面式講演の利点である実技講習が行えること等をうまく利用し講演会経由の増患を目指す。・口腔を通じて地域住民の全身の健康に寄与し、健康寿命を促進する。ケアマネージャーや医療福祉施設と連携し、訪問歯科をより推進していく。

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理料の執行率

令和4年度目標：指定管理料の執行率 100%以下
令和4年度実績：87.8%
指定管理料 予算額：60,803,487円 決算額：53,361,426円 (P.11参照)
<p>●目標達成に対する令和4年度の活動状況について</p> <p>(1) 患者の増加に向けての取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・訪問歯科診療パンフレットによるさらなる周知・他医療機関との連携 <p>(2) 経費削減への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・診療器具の見直し、使用頻度の少ない製品の採用検討・代替え製品の検討
<p>●令和4年度の実績に基づく今後の改善点について</p> <ul style="list-style-type: none">・医療機器が古く、修理等で費用の増加は今後も考えられる。診療機材の見直しや使用期限等を考慮した注文の効率化は引き続き行っていく。・患者数は増加傾向にあり、訪問診療の問い合わせも増えてきており、パンフレット等の宣伝効果は出てきていると考えられる。今後は増えてきた診療に対して効率よく診療できるようにシステムを構築する必要があると思う。

3. その他管理に関する重要事項

目標7 従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する

令和4年度目標：従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する。

(参考) 中期行動計画：医療安全研修1回、救急蘇生実習1回、講習会1回を実施

令和4年度実績：医療安全研修4回、講習会(救急蘇生の内容含む)3回を実施

●目標達成に対する令和4年度の活動状況について

新型コロナウイルス感染症予防のため人数制限をして行った。講演会はWeb併用にて実施し、ホームページに公開。

[学術講演会(救急蘇生実習)]

令和4年11月26日 学術講演会 船橋歯科医師会会議室録画、Web配信
「私がかざぐるまの障害者歯科診療で心掛けていること」
講師：日本歯科大学附属病院小児歯科科長
准教授 白瀬敏臣先生

令和5年3月16日 学術講演会 船橋歯科医師会会議室、Web開催
「ごぞんじですか?ケアプラン」
～ケアマネジャーと歯科医師の連携について～
講師：船橋市介護支援専門員協議会 会長 杉田 勝 様
当日参加者：34名

令和5年1月19日 講演会
「歯科医院における一次救命処置と救急使用薬剤」
本会会議室、Web併用
講師：東京歯科大学市川総合病院歯科・口腔外科
オーラルメディシン・病院歯科学講座
教授 松浦信幸先生

救急蘇生実習 本会会議室・中央保健センター
講師：東京歯科大学オーラルメディシン・
病院歯科学講座
教授 松浦信幸先生
東京歯科大学歯科麻酔学講座
准教授 小鹿恭太郎先生
東京歯科大学歯科麻酔学講座臨床専修科生

山本真歩先生

参加者：34名 スタッフ15名

[危機管理講習会]

令和4年9月4日

「新興感染症に対する研修会」 きららホール

講師：西山

参加者：90名

令和5年2月9日

「新興感染症と戦いか共存か！パンデミック下で求められる歯科医療」

本会会議室、Web併用

講師：日本大学松戸歯学部感染免疫学講座

教授 泉福秀信先生

参加者：41名

[医療安全研修]

さざんか歯科診療所

・令和5年1月21日、26日

「緊急時の対応の確認モニターの見方」

出席者：スタッフ14名

かざぐるま歯科診療所

・令和4年6月14日、15日

「訪問診療での感染対策の確認」

出席者：スタッフ6名

[その他会議等]

令和4年9月22日 第1回船橋市歯科診療所連絡協議会

本会会議室、Web会議 参加者：7名

令和5年3月16日 第2回船橋市歯科診療所連絡協議会

本会会議室、Web会議 参加者：34名

●令和4年度の実績に基づく今後の改善点について

・今後も継続して、従事者向けに医療安全講習会、学術講演会を実施し安心安全な医療の追求と医道高揚をめざす。